

3. 教育長の報告

- (1) 平成29年6月定例市議会 一般質問概要について

4. 議 事

- (1) 議案第23号 玉野市社会教育委員の委嘱について

(社会教育課参事) 資料により説明。 (承認)

- (2) 議案第21号 玉野市文化・スポーツ顕彰選考委員の委嘱について

(社会教育課参事) 資料により説明。 (承認)

- (3) 議案第22号 平成29年度玉野市奨学生選考委員会の選考結果について

(社会教育課参事) 資料により説明。 (承認)

- (4) 議案第24号 玉野商業高等学校学則の改正について

(学校教育課長) 資料により説明。 (承認)

- (5) 議案第25号 玉野備南高等学校学則の改正について

(学校教育課長) 資料により説明。

(野田委員) 総合技術科は平成33年3月31日に廃止とあるが、生徒は確実に卒業できるか。

(学校教育課長) 留年する可能性も否定できないが、4年で卒業できるように指導していく。

(承認)

5. 協 議

(1) 平成29年度教育要覧「玉野の教育」(案)について

- (教育総務課長) 資料により説明。
- (近藤教育長職務代理人) 適応指導教室の入退室の手続きなど、教育要覧には不要と思われる部分がある。全体的に文章量が多いので、削るなどして読みやすくした方がよい。また専門用語には説明がほしい。
- (学校教育課長) 検討する。

6. そ の 他

(1) 玉野商工高等学校機械科の実習授業に関する基本協定書について

- (学校教育課長) 資料により説明。
- (近藤教育長職務代理人) 「使用を取り消す場合であっても5年間は…」とあるが、仮に玉野事業所が閉鎖になっても使用できるということか。
- (学校教育課長) そのような想定は必要ないと考えている。
- (野田委員) 他の協力企業とも同様の協定を結ぶのか。
- (学校教育課長) カリキュラムに組み込んで定期的の実習を行うのは三井造船でのみである。他の企業では見学する、話を聞くといった形を想定しており、同様の協定は必要ないと考える。
- (野田委員) 実習中に備品等を破損した場合はどうなるのか。
- (学校教育課長) 三井造船所有の備品等を故意または過失により破損した場合、玉野市に賠償責任が発生する。状況にもよるが、故意の場合は生徒に弁償させなければならないと考える。

(2) 多子世帯等減免制度の拡充について

- (就学前教育課長) 資料により説明。

(3) 体育施設指定管理者募集要項について

- (社会教育課参事) 資料により説明。
- (近藤教育長職務代理人) 適格者なしとはどの段階で判断するのか。また適格者がいない場合は再募集になるのか。

- (社会教育課参事) 選定委員会の審査の結果、基準点の6割を満たしていなければ不適合とみなす。適合者がいなければ再度募集を行う。
- (近藤教育長職務代理者) 北体育館とヨット艇庫については？
- (社会教育課参事) 他施設同様、現在の指定管理者の管理期限は今年度末で切れるが、老朽化が激しいため今後の方針を決めてからの対応になる。

(4) 平成30年玉野市成人式の実施について

(社会教育課参事) 資料により説明。

(5) 「平成29年度 玉野市芸術・文化振興助成金」の審議結果について

(社会教育課参事) 資料により説明。

(6) 玉野市生涯学習推進協議会委員の委嘱について

(社会教育課参事) 資料により説明。

(7) 平成29年7月/8月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(8) 教育に関する課題の共有について

(教育長) 資料により説明。

次回、教育委員会は平成29年7月11日(火) 10:00から開催するので参加願います。

以上で、第10回教育委員会を閉会します。

議事録調製者

書記

山内 祐樹



会議録署名委員

教育長

石川 雅史



〃

教育長職務代理者

近藤 寿子

